

凡例

- 冬期道路
- 通年道路
- == 幹線道路
-  オーロラを鑑賞できる駐車場/道路わき駐車スペース
-  この地域では氷上の走行はできません

安全に駐車してオーロラを鑑賞できる地点



縮尺: 1:175,000

JAPANESE

ノースウェスト準州を安全に探索



幹線道路の安全

- 道路わきや道路の真ん中に駐車しないでください-これはあなた自身や他のドライバーを危険にさらす行為です。
- 運転中は常にヘッドライトを点灯し、対向車とすれ違う際はロービームに切り替えてください。
- ノースウェスト準州の道路は、大型商用車が利用する道路です。車間距離を十分に保ってください。
- 氷、雪、雨、砂利、視界不良はすべて、安全運転能力を低下させる要因となります。
- 幹線道路沿いには、携帯電話の電波が弱いエリアや電波がまったく届かないエリアがあります。
- 市域外ではサービスは利用できません。
- 必ず速度制限を守って走行してください。



寒さ対策

- 寒い気候に合った服装をしてください。パーカー、スノーパンツ、ウィンターブーツ、帽子、手袋を必ずお持ちください。これらのアイテムは、地元の観光業者からレンタルできます。
- ドライバーから見やすいよう、明るい色や光を反射する素材の衣類を着用ください。
- 寒さは人体に悪影響を与えます。車にトラブルが発生した場合、助けが来るまで数時間かかることもあります。
- 凍傷になる恐れがあります。外出時は肌の露出を避けてください。



氷上での安全

- 安全に走行できる凍結した道路は、ノースウェスト準州政府が管理しているイエローナイフ地域のデタ・アイスロードのみです。
- 氷の厚さが観測地点で6インチ (15 cm) になるまで、氷の上は歩かないでください。氷の厚さの測定結果は、www.yellowknife.caでご確認いただけます。
- 氷の下を流れる水流によって氷が削られるため、川の氷は通常、湖の氷よりも15%弱く、割れやすくなっています。
- 氷の厚さは、水流や温度によって変化します。氷が安全であるとは限りません。



野生生物に対する意識と動物への餌やり

- 野生生物に近づいたり、餌を与えたりしないでください。とても危険であり、こういった行為によって、野生動物担当職員が野生動物を殺処分しなければならなくなることもあります。
- ノースウェスト準州にはキツネ、クマ、オオカミ、コヨーテ、バイソン、ムース、オオヤマネコが生息しています。熊よけスプレーや、熊よけ爆竹などの音を出すアイテムの携帯をお勧めします。
- 野生動物は狂犬病などのウイルスに感染していることがあります。野生生物に遭遇した場合は、医師の診察を受け、地元の環境天然資源局に連絡してください。
- 野生生物の安全性に関する情報、またはイエローナイフ地域での野生生物の緊急事態の報告については、以下にお電話ください。**1.867.873.7181**。



CHOOSE A LICENSED
TOURISM OPERATOR
TO EXPERIENCE THE BEST OF THE NWT



緊急情報

緊急時には**911**
に電話してください